

## 超希釈尿療法<sup>①</sup>の経験

台風 15 号を大きく上回る被害を出した 19 号。100 名近くの方が亡くなり、土砂に覆われた家々、田畑、りんごの樹々・・・それらの後片付けをしている疲れ切った人々。何をしても、復旧支援を政府は全力で取り組んでほしい。今後、このような台風が毎年やってくるのか、と思うと暗澹たる気持ちになります。本格的な対策を立てて欲しい。オリンピックどころではないのではないかと思います。

ところで、超希釈尿療法では最近、貴重な経験をしました。

食事中に石を嚙んだ、と思ったら、実は詰め物をしていた歯が金属ごとに欠けてしまって、それを嚙んでいたのです。慌てて歯科に駆け込み、治療をして頂いたのですが、息ができないくらいの強烈な匂いの物を、詰めてもらいました。しばらくすると、その匂いは、消えていったのですが、頭が痛くて、重い。こんな時こそ超希釈尿療法の出番やないかと思い、100 倍毎希釈して作っていきました。100 万倍に希釈しても体にはマイナス、とでます。ちょっと焦りましたが、1 億倍でやっと 8 プラス程度なのです。100 億倍で、プラス 16、1 兆倍で、目標のプラス 32 以上になりました。この水で症状は消えていったのですが、1 億倍で止めていたら、良くはならなかったのではないかと、思うのです。

もう一つの驚きの経験は、何が原因か、わからなかったのですが、1 億倍でも、マイナスなのです。何か間違ったのかしらん、と思い、でも気を取り直して、100 億倍、1 兆倍、と続けて希釈していきました。1 兆倍で、プラス 4 になり、100 兆倍で、プラス 16 になり、1 京倍で、やっとプラス 32 以上となりました。その水を、何回かに分けて飲んでみると、非常に疲れていた体が復活しました。10 の 16 乗分の 1 まで希釈しなければならなかったのは、長い間やって来た中でも、初めての経験でした。

1 億倍でも効果が無い、効くなんて、本当かしら、と思っている方は希釈回数を増やしてみてください。希釈するほど、効力が出てきますから。

それにしても、腎臓の働きは大したものです。それほど毒性のあるものを、尿として、体外に、出しているのです。ほとんど意識はしていませんでしたが、今では、腎臓に感謝しています。同様に、他の様々の臓器にも。そして、見えるもの、見えないものすべて、自分の体を守り働くすべてに、ありがとう、おかげさまで、と感謝の気持ちが強くなりました。

鈴木富美